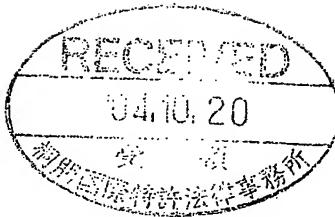


特許協力条約

発信人 日本国特許庁（国際予備審査機関）

出願人代理人
千葉 剛宏あて名
〒 151-0053
東京都渋谷区代々木2丁目1番1号
新宿マインズタワー16階
桐朋国際特許法律事務所

様



PCT

特許性に関する国際予備報告（特許協力条約第二章）の
送付の通知書（法施行規則第57条）
〔PCT規則71.1〕発送日
(日.月.年) 19.10.2004

出願人又は代理人 の書類記号 03P118HAWO00		重要な通知	
国際出願番号 PCT/JP03/12274	国際出願日 (日.月.年) 25.09.03	優先日 (日.月.年) 30.09.02	
出願人（氏名又は名称） 本田技研工業株式会社			
<p>1. 国際予備審査機関は、この国際出願に関して特許性に関する国際予備報告及び付属書類が作成されている場合には、それらをこの送付書とともに送付することを、出願人に通知する。</p> <p>2. 国際予備報告及び付属書類が作成されている場合には、すべての選択官庁に通知するために、それらの写しを国際事務局に送付する。</p> <p>3. 選択官庁から要求があったときは、国際事務局は国際予備報告（付属書類を除く）の英語の翻訳文を作成し、それをその選択官庁に送付する。</p> <p>4. 注意</p> <p>出願人は、各選択官庁に対し優先日から30月以内に（官庁によってはもっと遅く）所定の手続（翻訳文の提出及び国内手数料の支払い）をしなければならない（PCT第39条（1））（様式PCT/IB/301とともに国際事務局から送付された注を参照）。</p> <p>国際出願の翻訳文が選択官庁に提出された場合には、その翻訳文は、国際予備審査報告の付属書類の翻訳文を含まなければならない。この翻訳文を作成し、関係する選択官庁に直接送付するのは出願人の責任である。</p> <p>選択官庁が適用する期間及び要件の詳細については、PCT出願人の手引き第II巻を参照すること。</p> <p>出願人はPCT第33条(5)に注意する。すなわち、PCT第33条(2)から(4)までに規定する新規性、進歩性及び産業上利用可能性の基準は国際予備審査にのみ用いるものであり、締約国は、請求の範囲に記載されている発明が自国において特許を受けることができる発明であるかどうかを決定するに当たっては、追加の又は異なる基準を適用することができる（PCT第27条(5)も併せて参照）。そのような追加の基準は、例えば、実施可能要件や特許請求の範囲の明確性又は裏付け要件を、特許要件から免除することも含む。</p>			

名称及びあて名 日本国特許庁（IPEA/JP） 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	権限のある職員 特許庁長官	3D 8508
	電話番号 03-3581-1101 内線 3341	

注 意

1. 文献の写しの請求について

国際予備審査報告に記載された文献であって国際調査報告に記載されていない文献の複写

特許庁にこれらの引用文献の写しを請求することができますが、独立行政法人工業所有権総合情報館（特許庁庁舎2階）で公報類の閲覧・複写および公報以外の文献複写等の取り扱いをしています。

〔担当及び照会先〕

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目4番3号（特許庁庁舎2階）

独立行政法人工業所有権総合情報館

【公 報 類】 閲覧部 T E L 03-3581-1101 内線3811～2

【公報以外】 資料部 T E L 03-3581-1101 内線3831～3

また、（財）日本特許情報機構でも取り扱いをしています。

これらの引用文献の複写を請求する場合は下記の点に注意してください。

〔申込方法〕

（1）特許（実用新案・意匠）公報については、下記の点を明記してください。

○特許・実用新案及び意匠の種類

○出願公告又は出願公開の年次及び番号（又は特許番号、登録番号）

○必要部数

（2）公報以外の文献の場合は、下記の点に注意してください。

○国際予備審査報告の写しを添付してください（返却します）。

〔申込み及び照会先〕

〒135-0016 東京都江東区東陽4-1-7 佐藤ビル

財団法人 日本特許情報機構 情報処理部業務課

TEL 03-3508-2313

注）特許庁に対して文献の写しの請求をすることができる期間は、国際出願日から7年です。

2. 各選択官庁に対し、国際出願の写し（既に国際事務局から送達されている場合は除く）及びその所定の翻訳文を提出し、国内手数料を支払うことが必要となります。

その期限については各国ごとに異なりますので注意してください。（条約第22条、第39条及び第64条(2)(a)(i)参照）

特許協力条約

PCT

特許性に関する国際予備報告（特許協力条約第二章）

(法第12条、法施行規則第56条)
〔PCT36条及びPCT規則70〕

出願人又は代理人 の書類記号 03P118HAWO00	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP03/12274	国際出願日 (日.月.年) 25.09.03	優先日 (日.月.年) 30.09.02
国際特許分類 (IPC) Int. C17 B62H5/00, B60R25/10, B62J39/00		
出願人 (氏名又は名称) 本田技研工業株式会社		

1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。
法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。

2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。

3. この報告には次の附属物件も添付されている。

a 附属書類は全部で ページである。

指定されて、この報告の基礎とされた及び／又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び／又は図面の用紙 (PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)

第I欄4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙

b 電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。
配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するデータブルを含む。 (実施細則第802号参照)

4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

第I欄 国際予備審査報告の基礎
 第II欄 優先権
 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
 第IV欄 発明の単一性の欠如
 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
 第VI欄 ある種の引用文献
 第VII欄 国際出願の不備
 第VIII欄 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 20.02.2004	国際予備審査報告を作成した日 01.10.2004
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 黒瀬 雅一 電話番号 03-3581-1101 内線 3341
	3D 8508

第I欄 報告の基礎

1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。

この報告は、_____語による翻訳文を基礎とした。

それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。

PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査

PCT規則12.4にいう国際公開

PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。（法第6条（PCT14条）の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。）

出願時の国際出願書類

明細書

第 _____ ページ、出願時に提出されたもの
第 _____ ページ*、 _____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの
第 _____ ページ*、 _____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

請求の範囲

第 _____ 項、出願時に提出されたもの
第 _____ 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの
第 _____ 項*、 _____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの
第 _____ 項*、 _____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

図面

第 _____ ページ/図、出願時に提出されたもの
第 _____ ページ/図*、 _____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの
第 _____ ページ/図*、 _____ 付けで国際予備審査機関が受理したもの

配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3. 補正により、下記の書類が削除された。

明細書 第 _____ ページ
 請求の範囲 第 _____ 項
 図面 第 _____ ページ/図
 配列表（具体的に記載すること） _____
 配列表に関するテーブル（具体的に記載すること） _____

4. この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。（PCT規則70.2(c)）

明細書 第 _____ ページ
 請求の範囲 第 _____ 項
 図面 第 _____ ページ/図
 配列表（具体的に記載すること） _____
 配列表に関するテーブル（具体的に記載すること） _____

* 4. に該当する場合、その用紙に“superseded”と記入されることがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)	請求の範囲	3 - 6	有
	請求の範囲	1, 2	無
進歩性 (I S)	請求の範囲	6	有
	請求の範囲	1 - 5	無
産業上の利用可能性 (I A)	請求の範囲	1 - 6	有
	請求の範囲		無

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

請求の範囲 1, 2

国際調査で引用された文献1 (JP 3-21575 A (本田技研工業株式会社) 1991.01.30, 全文, 第1-5図 (ファミリーなし) により、新規性、及び進歩性を有しない。

文献1には、実車に搭載された制御装置と、制御装置から送信アンテナを介してリクエスト信号の受信に基づいて応答信号を送信する電子キーとを有する車両用電子キーシステムにおいて、前記送信アンテナが前記実車の中央付近に設置されている車両用電子キーシステムが開示されている。

また、前記実車の前輪の中心を基準としてホイールベースの1/4の地点から3/4の地点までの範囲内における上部から下部にかけての範囲のいずれかに前記送信アンテナが設置されている車両用電子キーシステムが開示されている。

請求の範囲 3

国際調査で引用された文献1、及び文献2 (JP 3-295777 A (株式会社二輪整備技術研究所) 1991.12.26, 全文, 第1-8図 (ファミリーなし) により、進歩性を有しない。

文献2には、実車は、使用者が着座するシートを有する場合に、アンテナは、前記シートの前部近傍に設置されている車両用電子キーシステムが開示されている。

請求の範囲 4, 5

国際調査で引用された文献1、文献2及び文献3 (EP 1211170 A2 (YAMAHA HATSUDOKI KABUSHIKI KAI SHA) 2002.06.05, 全文, 第1-9図) により、進歩性を有しない。

文献2には、アンテナがシート又は該シートの近傍に設置されている車両用電子キーシステムが開示されている。

また、前記アンテナは、前記シートの左側面に設置されている車両用電子キーシステムが開示されている。

文献3には、実車は、使用者が着座する開閉自在なシートと、ロック解除指示が供給されるまで、前記シートを開作動させないようにロックするロック装置を具備し、制御装置は、信号を照合して正規の使用者からの要求であると判別した場合に、前記ロック装置に対してロックの解除指示を出力する手段とを有している車両用電子キーシステムが開示されている。

請求の範囲 6

上記文献1ないし3の何れにも開示されておらず、新規性及び進歩性を有する。



PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter II of the Patent Cooperation Treaty)

KCCG/PCT/PTD

25 MAR 2005

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference 03P118HAWO00	FOR FURTHER ACTION		See Form PCT/IPEA/416
International application No. PCT/JP2003/012274	International filing date (day/month/year) 25 September 2003 (25.09.2003)	Priority date (day/month/year) 30 September 2002 (30.09.2002)	
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC B62H 5/00, B60R 25/10, B62J 39/00			
Applicant HONDA GIKEN KOGYO KABUSHIKI KAISHA			

1. This report is the international preliminary examination report, established by this International Preliminary Examining Authority under Article 35 and transmitted to the applicant according to Article 36.

2. This REPORT consists of a total of 5 sheets, including this cover sheet.

3. This report is also accompanied by ANNEXES, comprising:

a. (sent to the applicant and to the International Bureau) a total of _____ sheets, as follows:

sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis of this report and/or sheets containing rectifications authorized by this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions).

sheets which supersede earlier sheets, but which this Authority considers contain an amendment that goes beyond the disclosure in the international application as filed, as indicated in item 4 of Box No. I and the Supplemental Box.

b. (sent to the International Bureau only) a total of (indicate type and number of electronic carrier(s)) _____, containing a sequence listing and/or tables related thereto, in computer readable form only, as indicated in the Supplemental Box Relating to Sequence Listing (see Section 802 of the Administrative Instructions).

4. This report contains indications relating to the following items:

<input checked="" type="checkbox"/> Box No. I	Basis of the report
<input type="checkbox"/> Box No. II	Priority
<input type="checkbox"/> Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability
<input type="checkbox"/> Box No. IV	Lack of unity of invention
<input checked="" type="checkbox"/> Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement
<input type="checkbox"/> Box No. VI	Certain documents cited
<input type="checkbox"/> Box No. VII	Certain defects in the international application
<input type="checkbox"/> Box No. VIII	Certain observations on the international application

Date of submission of the demand 20 February 2004 (20.02.2004)	Date of completion of this report 01 October 2004 (01.10.2004)
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

International application No.

PCT/JP2003/012274

Box No. I Basis of the report

1. With regard to the language, this report is based on the international application in the language in which it was filed, unless otherwise indicated under this item.

This report is based on translations from the original language into the following language _____, which is language of a translation furnished for the purpose of:

- international search (under Rules 12.3 and 23.1(b))
- publication of the international application (under Rule 12.4)
- international preliminary examination (under Rules 55.2 and/or 55.3)

2. With regard to the elements of the international application, this report is based on (replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report):

The international application as originally filed/furnished

the description:

pages _____, as originally filed/furnished

pages* _____ received by this Authority on _____

pages* _____ received by this Authority on _____

the claims:

pages _____, as originally filed/furnished

pages* _____, as amended (together with any statement) under Article 19

pages* _____ received by this Authority on _____

pages* _____ received by this Authority on _____

the drawings:

pages _____, as originally filed/furnished

pages* _____ received by this Authority on _____

pages* _____ received by this Authority on _____

a sequence listing and/or any related table(s) – see Supplemental Box Relating to Sequence Listing.

3. The amendments have resulted in the cancellation of:

- the description, pages _____
- the claims, Nos. _____
- the drawings, sheets/figs _____
- the sequence listing (specify): _____
- any table(s) related to sequence listing (specify): _____

4. This report has been established as if (some of) the amendments annexed to this report and listed below had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).

- the description, pages _____
- the claims, Nos. _____
- the drawings, sheets/figs _____
- the sequence listing (specify): _____
- any table(s) related to sequence listing (specify): _____

* If item 4 applies, some or all of those sheets may be marked "superseded."

V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement

1. Statement

Novelty (N)	Claims	3-6	YES
	Claims	1, 2	NO
Inventive step (IS)	Claims	6	YES
	Claims	1-5	NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-6	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations

Claims 1 and 2

Claims 1 and 2 lack novelty and do not involve an inventive step in the light of document 1 (JP 3-21575 A (Honda Motor Co., Ltd.), 30 January 1991, entire text, fig. 1-5, (Family: none)) cited in the international search report.

Document 1 discloses an electronic key system for a vehicle, which is equipped with a control device that is mounted to the vehicle and an electronic key that transmits a response signal upon the reception of a request signal from the control device via a transmission antenna, wherein the aforementioned transmission antenna is disposed in the vicinity of the center of the aforementioned vehicle.

In addition, document 1 discloses an electronic key system for a vehicle, wherein the aforementioned transmission antenna is disposed at any location within a range that extends from the top of the vehicle to the bottom of the vehicle and from a point that is separated from the center of the front wheel of the aforementioned vehicle by $\frac{1}{4}$ the length of the wheel base to a point that is separated from the center of the front wheel of the aforementioned vehicle by $\frac{3}{4}$ the length of the wheel base.

Claim 3

Claim 3 does not involve an inventive step in the light of document 1 and document 2 (JP 3-295777 A (Kabushiki Kaisha Nirin Seibi Gijutsu Kenkyusho), 26 December 1991, entire text, fig. 1-8, (Family: none)) cited in the international search report.

Document 2 discloses an electronic key system for a vehicle, which is configured so that in cases when the vehicle comprises a seat where a user sits, the antenna is disposed within the area in front of the aforementioned seat.

Claims 4 and 5

Claims 4 and 5 do not involve an inventive step in the light of document 1, document 2 and document 3 (EP 12111170 A2 (Yamaha Hatsudoki Kabushiki Kaisha), 05 June 2002, entire text, fig. 1-9) cited in the international search report.

Document 2 discloses an electronic key system for a vehicle, wherein an antenna is disposed in the seat or in the vicinity of said seat.

In addition, document 2 discloses an electronic key system for a vehicle, wherein the aforementioned antenna is disposed in the left side surface of the aforementioned seat.

Document 3 discloses an electronic key system for a vehicle, wherein the vehicle is provided with a seat where the user sits, which can be opened or closed, and a locking device, which locks said seat so that it cannot be opened until a lock release instruction is supplied, and the control device is provided with a means for outputting a lock release instruction to the aforementioned locking device in cases when verification of the signal shows that the request is from an authorized user.

Claim 6

The invention that is set forth in claim 6 is not disclosed in any of documents 1-3; therefore, it is novel and involves an inventive step.